

登録コード	MA004100	開講年度	2026			
授業科目名	基礎人類遺伝学（１）				担当教員	古庄 知己
英文授業名	Basic Human Genetics (1)				副担当	高野 亨子・中村 勝哉・山口 智美・安尾 将法・寺田 信生
単位数	4	講義期間	不定期	曜日・時限	月曜・3時限 火曜・3時限・不定期	対象専攻 / 学年
講義室	多目的講義室		授業形態		授業科目区分	
信大コンピテンシー 該当						
(1)授業の達成目標		【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素				
		MS26カリ(医科学)・医科, MS25カリ(医科学)・医科, MS24カリ(医科学)・医科, MS23カリ(医科学)・医科				
		【医科学】基礎医学および臨床医学に対する基本的知識、技能および技術を修得し、自主的に検討することができる。			遺伝医学の基礎的・臨床的知識を収集し、基本的運用法を習得する。	
(2)授業の概要		・基礎人類遺伝学講義 ・解剖学講義 ・生理学講義				
(3)達成目標（一般学習目標GIO）		・人類遺伝学の基礎知識を学ぶ。 ・ヒトの身体の構造と機能の基礎を理解する。				
(4)達成目標（個別行動目標SBOS）		・細胞の構造・機能について概説できる。 ・血液・造血器・リンパ系の構造・機能について概説できる。 ・ゲノム、染色体、遺伝子について概説できる。 ・遺伝医療、ゲノム医療について概説できる。				
(5)授業計画		・基礎人類遺伝学講義（遺伝医学教室・遺伝子医療研究センター教員および外部教員による講義：1時間x15回） ・保健学科講義「人体の構造と機能（解剖学）」（寺田信生先生）（講義：2時間x15回） ・保健学科講義「人体の構造と機能（生理学）」（安尾将法先生）（講義：2時間x15回）				
(6)授業の進め方		・講義				
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容		・担当教員（遺伝医学教室・遺伝子医療研究センター教員および外部教員、保健学科・寺田信生先生、安尾将法先生、中込さと子先生も担当）より指示				
(8)成績評価の方法		・筆記試験：保健学科講義「人体の構造と機能（解剖学）」、「人体の構造と機能（生理学）」はいずれも60点/100点満点以上 ・レポート：可以上				
(9)成績評価の基準		・筆記試験：授業で示した例題と同レベルの問題が解ければ「水準にある(可)」，応用問題が解ければ「やや上にある(良)」，やや難しい応用問題が解ければ「かなり上にある(優)」，例題よりもかなり難しい応用問題が解ければ「卓越している(秀)」 ・レポート：(i) 問題の設定が適切であり，(ii) その問題の背景を説明できており，(iii) その問題にどのような課題があるのかを指摘できており，(iv) それらの課題に対して既存の学説が提示する解決法が適切に把握できており，(v) その上で自分の見解を提示できており，かつ，教員を感心させるレベルにあれば「卓越している(秀)」。(i) から (v)の5項目を満たしていれば「かなり上にある(優)」。4項目までできていれば「やや上にある(良)」。3項目までできていれば「水準にある(可)」。				
(10)学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応		古庄 知己 他 遺伝医学教室（内線5207）				
【テキスト，教材，参考書】		【教科書】 ・遺伝カウンセリング標準テキスト、認定遺伝カウンセラー制度委員会監修、診断と治療社 ・カラー人体解剖学（西村書店） ・カラーイラストで学ぶ集中講義生理学（編集：岡田隆夫、MEDICAL VIEW） 【参考書】 『トンプソン&トンプソン遺伝医学・ゲノム医学 日本語訳 第3版（福嶋義光監修、櫻井晃洋監訳）』 ・遺伝カウンセリングマニュアル、福嶋義光監修、櫻井晃洋編集、南江堂 ・コアカリ準拠 臨床遺伝学テキストノート、日本人類遺伝学会編集、診断と治療社 ・プロメテウス解剖学コア・アトラス（医学書院） ・人体の正常構造と機能（総編集：坂井建雄、河原克雅、日本医事新報社） ・人体の構造と機能 第5版（内田さえ、佐伯由香、原田玲子 編、医歯薬出版株式会社）				